

豊田民報

3月議会

ラリ！大型開発推進の
一方で市民には負担増

豊田スタジアムに 12億
5200万円

豊田スタジアムに、市の持ち出しは
12億5200万円も。偏重し続ける
使い方は、是正すべきです。

国保税、また、値上げ

年金で暮らす高齢者世帯にも、子育て世帯にも値上げとなる。他の健康保険に比べても、依然として高い保険税であり、就学前の子どもの均等割の軽減措置の実施に加え、対象範囲の拡大・軽減割合の拡充が必要。払える金額に引き下げを。

後期高齢者医療 低所得者からも保険料を徴収

年金18万円未満の低所得者からも保険料が徴収される仕組み。物価高騰に加え、重い税負担や医療費の負担増などで、限界に達する状況にある市民の暮らしへの対策が必要です。

少人数学級は全学年で

市独自の小学1年生、2年生、3年生の30人学級は試行的であり、30

◆日本共産党豊田市委員会
豊田市日之出町一六六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

人を超える学級のある学年には非常勤講師であるサポートティーチャーを配置するとの

こと。試行より本格的な30人学級の実施、6年生への少人数学級の拡大は、国の実施

を待たずとも行うべきです。今週号は、片面のみの編集です。

3月定例市議会では、市長からの61件の議案と2件の同意案件、2件の請願に対し、日本共産党市議団・根本市議は、このうち、10議案に反対、1件の同意案件に不同意、他の51議案(約83%)、1同意案件、2件の請願に賛成しました。主な議案についての各会派の賛否(○×)は表のとおりです。	共産党・根本みはる市議	自民クラブ	市民フォーラム(国民)	公明党市議団	無所属・中島市議	無所属・岡田市議
公共施設利用料の無料化により、子どもと高齢者の外出の機会が増え、子どもたちには、新たな発見や学校以外の学びの場所として、施設利用の有効性を期待する。	○	○	○	○	○	○
国民健康保険税条例・税率の引き上げによる、さらなる国保税の値上げ。	×	○	○	○	○	○
令和5年度一般会計予算・・・世界ラリー選手権の3年間の開催権を得るため、令和3年度、12億8700万円を債務負担行為の補正予算として計上した。その際の世界ラリー選手権の開催理由を「山間地の美しさを、国内外に向けて情報発信し、山間地を守るための豊田スタジアムのピッチ改修という方向は理解できず、農林業などの産業振興及び住民の暮らしの維持、住み続けられるまちづくりへの施策が必要。市長始め特別職、議員の期末手当の増額が、5年度予算にも含まれる点で反対。	×	○	○	○	○	○
国民健康保険特別会計予算・・・昨年に続き、また値上げの保険税は、払える金額に下げべき。	×	○	○	○	○	○
介護保険事業特別会計予算・・・認定調査は、民間委託に拡大し続ける点で反対。	×	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計・・・年金18万円未満の低所得者からも保険料が徴収され、市の裁量はない仕組みであり、令和4年度からの低所得者への値上げは続き、問題。	×	○	○	○	○	○
(仮称)豊田市博物館建築の工事請負契約の変更は、発見された廃棄物に係る責任の所在が明確でなく、県との協議は行われないうままの建物基礎の深さの変更・金額の増額は問題であり、博物館建築工事の今後における費用の精査が必要と考え、反対。	×	○	○	○	○	○
学校給食費の無料化を求める請願	○	×	×	×	○	○
加齢性難聴者の補聴器購入に対する助成制度の創設を求める請願書	○	×	×	×	○	○
副市長(国土交通省からの派遣)の選任について 国のデジタル田園都市国家構想基本方針により、「地方創生」のための交付金は、骨太方針2022、デジタル田園都市国家構想総合戦略に基づく施策・事業を優先採択し、地方自治体へのデジタル改革の一層の加速を促している。国は「あらゆる分野でデジタル技術を活用し、地域や社会の課題を解決するデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進が求められている」として、DX実現ビジョンの推進に邁進する状況だが、デジタル改革は、プライバシー権の侵害、利益誘導・官民癒着の拡大、行政の住民サービスの後退、負担増と給付削減を押し付けるマイナンバー制度の拡大など、その影響は大きい。自治体・地域主体による真の持続可能な、社会の活性化を進めるべき。	×	○	○	○	○	×